2026 年 11 月 2 日

一般社団法人 日本損害保険協会 近畿支部

「京都市総合防災訓練」の市民防災啓発に出展

～地震や大雨などの自然災害への備えを呼びかけ～

日本損害保険協会近畿支部京都損保会（会長：岡田 淳・損害保険ジャパン株式会社 理事 京都支店長）は、10 月 24 日（土）に、京都市の岡崎公園で開催された「京都市総合防災訓練」の市民防災啓発に出展しました。一般社団法人京都損害保険代理業協会および京都府保険代理業協同組合と連携し、地震や大雨などの自然災害への備えを呼びかけました。

当会と一般社団法人京都損害保険代理業協会、京都府保険代理業協同組合は、2021 年 6 月 30 日に京都市と「損害保険に関する連携・協力についての包括連携協定」を締結し、同協定に基づき、京都市総合防災訓練には 2023 年から毎年出展しています。

市民防災啓発には、京都市のほか、京都市内の防災関係機関などが出展しました。雨が降る時間帯もありましたが、当会のブースには損保社員ら約 20 名が参加しました。「そうだったんだ！地震保険クイズ」を実施したほか、パンフレット「備えて安心 地震保険の話」やチラシ「ぼくとわたしの安全シート（地震のとき、大雨・台風のとき、火事のとき）」などを配布し、リスクを知り、事前に備える必要性を呼びかけました。

また、来場者に地震保険クイズに挑戦してもらい、その後、解説を行いました。来場者からは「地震保険料は建物の所在地と構造によって変わるのですね」「地震保険にも割引制度があるのですね」との声がありました。

さらに、「ぼうさい探検隊」のチラシを配布し、子どもたちが地域の防災・防犯・交通安全を学ぶマップコンクールへの参加を呼びかけました。

当会では、今後も引き続き、京都市や関係団体と連携し、地域防災力の向上に取り組んでまいります。



啓発資料を配布する参加者



地震保険クイズに挑戦する来場者



京都損保会の参加者①



京都損保会の参加者②